



第6回 社協まつり ～地域と社協をつなぐ～



ご来場ありがとうございました。

社協まつりで募集いたしました

ありがとうございます三行詩コンクールの

結果発表!

☆最優秀賞

○小学生の部

タイトル 「お姉ちゃんへ」

けんかした時、最後はいつも我慢してくれる
いつもゆずってくれる

きらいって言うっちゃうけど、ほんとは大好き

川添小学校5年生 加藤 瑠奈 様

○中学生の部

タイトル 「友達へ」

ただ一緒にいるだけ。ただ話しているだけ。
なのになぜか、気づけば笑顔になっている。
歩む道は違うけど、感謝の気持ち忘れない。

宮川中学校3年生 栗谷 咲那 様

○一般の部

タイトル 「近所の皆さんへ」

向こう三軒両隣り 笑顔で交わり
ハイタッチ 頼りになります ありがとうございます
いつも温かく見守ってもらって 心強いです

大井 大原 和子 様

※優秀賞、優良賞作品については、
下記ホームページからご覧いただけます。





新年明けまして おめでとうございます

大台町社会福祉協議会
会長 澤 正昭

令和八年の年頭にあたり、新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は本会の運営・経営並びに事業の推進に深いご理解とご協力、ご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

昨年引き続き、長めの年末年始の休みとなりましたが、皆さまとともに新たな年をスタート出来たこと、心より感謝申し上げます。

そして皆さまそれぞれ英気を養い、希望や抱負を胸に新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、経済情勢では、コロナ後の世界の中で需要の回復があるものの、円安による物価高騰、インフレ率の上昇などの変化により、福祉事業推進にも大きな影響を及ぼしています。一方、AIの進化は社会経済に大きな

衝撃をもたらし、AIを活用した先進的な事業も急速に進んでいます。

このような状況を踏まえると、半歩先、一步先の取組を通じて、法人の価値を向上させ続ける不

断の努力が不可欠であると感じています。さらに変化に対する対応力と柔軟性を整えなければなりません。令和八年は丙午で

新しいことを始めるには最適な年とも言われています。

地域福祉事業を実施する社会福祉協議会といたしましては、変化を敏感に察知し、新たな発想で、力を結集して、町民の皆さまの幸福につながる年にしたいと考えています。

最後に、本年も役職員が丸

となく、進んでまいりますので、ご理解とご協力をお願い致します。ともに、皆さまにとりまして明るく良き年となりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

謹んで

新年のお慶びを

申し上げます

役員

※敬称略、順不同

会長

澤 正昭

副会長

松本委久代

理事

高橋 克弥 (高齢者クラブ)

中山 善哉 (区長・連絡員会代表)

堀川 剛志 (ボランティア団体代表)

木下 祐嗣 (福祉専門機関)

尾上 聡 (福祉課課長)

監事

谷口 俊彦

山本 晃史

事務局長

辻本 肇

他職員一同



社会福祉協議会

会員会費ご納入と

ご入会のお礼

8月より区長・連絡員様を通じて協力をお願いいたしました大台町社会福祉協議会会員会費につきまして、多くの町民の皆さまからご賛同をいただくことができました。

ご協力いただきました町民の皆さまに心からお礼を申し上げますとともに、お世話いただきました区長・連絡員様をはじめ、関係者の皆さま方に深く感謝申し上げます。

皆さまからお寄せいただきました会費は、当協議会の貴重な事業財源であり行政・自治会・関係団体・地域の皆さまと協働して「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現に向け、大台町の地域福祉や在宅福祉サービス等の諸活動に活用させていただきます。

今後とも社会福祉協議会の活動に対し、温かいご支援ご協力をお願い申し上げます。



大台町共同募金委員会から町民の皆さまへお礼



10月から12月末までの3カ月の間、赤い羽根共同募金運動が全国的に展開されました。町民の皆さまを始め関係機関の方々には、ご理解とご協力を賜りお礼を申し上げます。

また、ご協力をいただきました企業様につきましては、3月を目安に大台町社会福祉協議会ホームページ（表紙URL又は二次元コードから入れます。）にて掲載させていただきますので、ご覧いただければ幸いです。

なお、皆さまに協力いただきました募金の約7割は、自分のまちを良くする活動に使われ、残りの3割は広域的な課題を解決する為の活動や災害への備えなどとして積み立てられます。

頭と心を健康に♪ 健康麻雀教室

昨年の7月から8月・10月と健康づくり・仲間づくり・生きがいづくりを目的として、「酒を飲まない」「タバコを吸わない」「賭けない」を合言葉に健康麻雀教室を開催しました。たくさんの方に好評いただきましたので現在追加開催を行っております。

女性の参加者も多く、「興味はあったが教えてもらう機会がなかった」「やってみたいと思っても周りに麻雀をする人、教えてくれる人がいなかった」などの意見をいただき、覚えていただくきっかけにもなりました。

宮川支所では、健康麻雀教室以外にも男性女性参加者同士が自主的に集まり、毎週2回ほどラジオ体操を行ってから2月の健康麻雀交流大会に向け練習を行っています。自主練習では、健康麻雀教室に参加された初心者の女性の方も男性グループに交じり、経験者が先生となり麻雀のルールや考え方を教えてもらい練習をしています。

次の健康麻雀教室は、1月27日大台町社会福祉協議会 本所（粟生）で10時から15時まで開催を予定しています。

参加を希望される方は、大台町社会福祉協議会 宮川支所（76-0160）までご連絡ください。

また、2月24日には健康麻雀交流大会を行う予定で計画を進めており、詳しくは2月の回覧で参加申し込み等ご案内いたしますのでぜひご参加ください。



***** みえ花と絆のプロジェクト *****

11月18日、大台町で「みえ花と絆のプロジェクト」による花植え活動が行われました。ジグソー工房で育てられた花苗をプランターに植え、大台町荻原出張所や県道大台宮川線（江馬南交差点）沿いの歩道に並べられました。

この取り組みは、三重県が地域の絆を深めることを目的に進めているもので、ジグソー工房利用者、障がい者デイサービス「たんぼぼ」利用者、昴学園高等学校生活福祉系列生徒、大台町が協力して実施しました。参加者の手で植えられた花々が、地域を綺麗に彩りました。





あたたかいご寄附ありがとうございました

(令和7年8月5日～令和7年11月28日受付分) (順不同)



現金による寄附

【大台町内】

・杉の子会 様 320,072円

【匿名】

・1名 様 10,000円

物品による寄附

【大台町外】

・多気郡農業協同組合 様 (明和町)

【匿名】

・2名 様

お寄せいただきましたご芳志は、社会福祉事業のために有効活用させていただきます。厚くお礼申し上げます。

新米(ぎんひめ)のご寄贈ありがとうございました

9月12日にJA多気郡農協様から新米をご寄贈いただきました。

ご寄贈いただいた新米は高齢者福祉、生活困窮者支援等の為に使用させていただきます。

毎年あたたかいご支援ありがとうございます。



多機能加湿装置のご寄贈ありがとうございました

下村佳久様(佐原)から大台町様へ多機能加湿装置2台が寄贈され、地域福祉センターへ設置されました。

これにより施設の空間が清潔で快適な環境に保たれ、利用者の皆様が安心・安全にご利用いただけます。ありがとうございました。



毎年恒例!! 昂学園高校の皆さん ありがとうございました!

地域クリーン作戦



10月24日昂学園高校の生徒19名が宮川福祉センターを訪れ、送迎車輛の洗車や室内外の環境整備に汗を流し、一生懸命取り組んでいただきました。毎年恒例行事で、ボランティア活動を通じ地域とのふれあい、地域貢献することによって高校生としての社会的認識を深めることを目的に毎年実施されています。

クリスマス訪問!



12月10日昂学園高校福祉系列の生徒9名が、サンタクロース姿でクリスマスプレゼントを届けに宮川福祉センターへ訪問してくれました。今年は手作りのクリスマスカードとコースターをいただき、センター利用者様は「毎年ありがとう」と、とても嬉しそうな笑顔で受け取っていました。心のこもった対応ありがとうございました。

社協では毎年この活動を受け入れ地元高校生の社会参加の基盤づくりを支援しています。

草刈り会員
大募集!

大台町シルバー人材センター 会員募集

大台町にお住まいで、おおむね60歳以上の健康で働く意欲のある方をお待ちしています。

「大台町シルバー人材センター」とは、高齢者の豊かな経験と能力を、臨時的・短期的な仕事を通じて活かし、働くことにより自主的に社会に参加することと、自らの健康と生きがいの充実を図り活力ある地域社会づくりに取り組むことを目的としています。



会員のご入会に関しましては大台町社会福祉協議会までお問い合わせ下さい。